第６節　広島市環境基本計画の進捗状況

「広島市環境基本計画」の諸施策の実効性を高めるため、計画の中に設定した40項目の「数値管理指標」について、平成15年度の計画の進捗状況を把握したので、その概要を以下に示す。

１　自然環境が保全され人と自然がふれあうまちを目指し、将来の世代へ継承する

施　策	数値管理指標	進　捗　状　況	対照頁
生物の多様性の確保	身近な生態系に関する調査に基づき、身近な生態系の状況の指標化を行う	・ホームページにより、市民からホタルなどの身近な生物についての情報を収集	p. 19
森林の保全及び適正な整備	森林面積	・平成14年度末現在46,306ha（市域総面積の62.4%）で、平成９年度末現在46,880haに比べ574ha（1.2%）の森林が減少 ＊面積は５年毎に公表	p. 20
	森林整備面積［定量目標：「流域森林総合整備計画」に掲げる事業量］	・造林面積68.64haは前年度（43.80ha）に比べ56.7%増加で、計画に掲げる事業量（39.00ha）を達成 ・保育等面積392.39haは前年度(567.57ha)に比べ30.9%減少で、計画に掲げる事業量（468.00ha）を未達成	p. 21
	森林ボランティア（もりメイト）育成人数［定量目標:30人／年］	・30人育成（うち修了者28人） 目標を達成	p. 24～ p. 25
水辺の保全・創造	自然海岸延長及び干潟・藻場面積	・自然海岸延長　　データなし ・干潟面積161.8ha（平成８年度） ・藻場面積53,395㎡（平成８年度）	p. 26
農地の保全	経営耕地面積	・平成12年の経営耕地面積は2,284haで、平成７年（2,787ha）に比べ約503ha（18%）減少 ＊面積は５年毎に公表	p. 3
自然とふれあうことのできる場や機会の確保	自然とのふれあい施設等の利用者数	・森林公園　(163,852人) ・安佐動物公園　(461,718人) ・植物公園　(176,575人) ・花みどり公園　(99,610人) ・青少年野外活動センター　(52,469人) ・こども村　(61,850人) ・少年自然の家（２施設）　(112,031人) 以上８施設の利用者数の合計1,128,105人は、前年度（1,034,860人）に比べ93,245人（9.0%）増加	p. 27～ p. 33
	自然とのふれあい事業の参加者数	・森林公園自然体験活動推進事業 森林体験メニュー　(4,919人) 昆虫体験メニュー　(15,411人) ・森林（もり）だくさん体験 森林公園管理ボランティア育成事業　(770人) 森林・林業体験学習事業 キッズフォレスターズスクール　(414人) ・安佐動物公園自然体験活動　(12,285人) ・植物公園自然体験活動　(3,548人) ・太田川流域振興交流会議 太田川流域学校間交流事業　(1,444人) 自然体験学習リーダー研修　(30人) ・広島地球ウォッチングクラブ リバースクール・イン・石が谷　(59人) ひろしま環境マップづくり　(91人) 似島自然探検会　(83人) ・わくわく太田川こども探検隊事業　(96人) 以上12事業の参加者数の合計39,150人は、前年度（36,491人）に比べ2,659人（7.3%）増加	p. 33～ p. 37 p. 112～ p. 113

2　健康かつ安全な生活環境を保全し、循環型社会を創造する

施　　策	数値管理指標	進　　捗　　状　　況	対照頁
大気汚染の防止	ばい煙発生施設から排出される硫黄酸化物及び窒素酸化物排出量	・硫黄酸化物排出量約472,000㎥Nは前年度（約515,000㎥N）に比べ8.3%減少（平成14年度） ・窒素酸化物排出量約1,361,000㎥Nは前年度（約1,263,000㎥N）に比べ7.8%増加（平成14年度）	p. 50
	大気汚染に係る環境基準の達成状況	（二酸化硫黄） ・一般環境大気測定局のうち測定した4局全てで環境基準に適合。前年度と同じ結果 （二酸化窒素） ・一般環境大気測定局（7局）全てで環境基準に適合。前年度と同じ結果 ・自動車排出ガス測定局（4局）のうち2局で環境基準に適合。前年度（4局）より減少 （浮遊粒子状物質） ・一般環境大気測定局（7局）全てで環境基準に適合。前年度（3局）より適合が4局増加 ・自動車排出ガス測定局（4局）全てで環境基準に適合。前年度（1局）より適合が3局増加 （光化学オキシダント） ・一般環境大気測定局（7局）全てにおいて環境基準に不適合。前年度と同じ結果 （一酸化炭素） ・自動車排出ガス測定局のうち測定した2局で、環境基準に適合。前年度と同じ結果	p. 38～ p. 46
	光化学オキシダント注意報の発令回数	・広島地区の発令回数2回は前年度（4回）に比べ減少 ・可部地区・海田地区の注意報の発令回数は0回（前年度0回）	p. 50
	市域内の低公害車の登録台数	・電気自動車　9台 ・天然ガス自動車　318台 ・ハイブリッド車　1,268台（推計値） ・低燃費・低排出ガス車（ガソリン）　85,307台（推計値） 〈参考〉 市域内の自動車保有台数（小型二輪含む）　614,354台	p. 48
	＜参考指標＞ 大気汚染に係る公害苦情件数	・苦情件数　39件 ・解決件数　39件（解決率100%） 苦情件数は、前年度（58件）に比べ32.8%減少	p. 76～ p. 79
水質汚濁の防止	水質汚濁に係る環境基準の達成状況	（健康項目） ・河川28地点、海域8地点全てで環境基準に適合。河川1地点でほう素が基準超過 （生活環境項目） ・環境基準適合率は、河川のBODが92.3%で、前年度（89.4%）より増加。海域のCODが53.6%で、前年度（50.4%）より増加 （その他） ・栄養塩類（窒素・燐）について、広島湾北部、南部とも環境基準に適合。前年度と同じ結果 ・地下水の概況調査では、環境基準の超過なし ・地下水の定期モニタリング調査で、テトラクロロエチレンが2地点、シス-1, 2-ジクロロエチレン及びふっ素が各1地点で環境基準に不適合。前年度より減少	p. 51～ p. 56
	公共下水道の普及率（処理区域内人口／行政区域内人口）［定量目標：平成15年度末で92.4%］	・平成15年度末現在92.4%で前年度末（91.1%）より1.3ポイント増加 目標を達成	p. 56～ p. 57
	＜参考指標＞ 水質汚濁に係る公害苦情件数	・苦情件数　97件 ・解決件数　96件（解決率99.0%） ・苦情件数は、前年度（97件）と同数	p. 76～ p. 79

施　　策	数値管理指標	進　　捗　　状　　況	対照頁
騒音・振動の防止	騒音に係る環境基準の達成状況	（道路交通騒音） ・住居約90,000戸を評価したところ、昼間・夜間とも約８割で環境基準に適合。前年度（約90,000戸中約８割）とほぼ同じ結果 （鉄道騒音） ・新幹線の鉄道騒音は、市内３か所12地点のうち、２か所５地点で環境基準に不適合。前年度と同じ結果 （航空機騒音） ・広島西飛行場周辺において、年２回９地点で測定を実施し、全ての地点で環境基準に適合。前年度と同じ結果	p. 61～ p. 65
	＜参考指標＞ 騒音及び振動に係る公害苦情件数	（騒音） ・苦情件数　　89件 ・解決件数　　88件（解決率98.9%） ・苦情件数は、前年度（128件）に比べ30.5%減少 （振動） ・苦情件数　　12件 ・解決件数　　12件（解決率100%） ・苦情件数は、前年度（23件）に比べ47.8%減少	p. 76～ p. 79
悪臭の防止	＜参考指標＞ 悪臭に係る公害苦情件数	・苦情件数　　91件 ・解決件数　　89件（解決率97.8%） ・苦情件数は、前年度（85件）に比べ7.1%増加	p. 76～ p. 79
有害化学物質対策の推進	有害化学物質に係る環境基準の達成状況	（有害大気汚染物質） ・ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタンについて、一般環境２地点、道路沿道１地点、工業地域１地点での年12回調査の結果、全ての地点・項目で環境基準に適合。前年度と同じ結果 （ダイオキシン類） ・大気については５地点で調査した結果、全ての地点で環境基準に適合。前年度と同じ結果 ・水質について河川９地点、海域４地点、地下水５地点で調査し、全て環境基準に適合。前年度と同じ結果 ・土壌について一般環境28地点、発生源周辺20地点で調査し、全て環境基準に適合。前年度と同じ結果	p. 69～ p. 71
	PRTR制度に基づく化学物質の排出量・移動量	・化学物質の排出量・移動量は2,460トン（平成14年度）で前年度（2,412トン）に比べ48トン（2.0%）増加	p. 72～ p. 73
一般廃棄物の減量とリサイクル、適正処理の推進	ごみ排出量 ［定量目標:「広島市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」に掲げる減量目標の達成］	・ごみ総排出量は443,278トンで、前年度（443,866トン）に比べ約600トン（0.1%）減少し、減量目標値463,556トンを達成（排出量実績／減量目標値＝0.956）	p. 80～ p. 81
	ごみ減量優良協力店（あららの店）の登録店舗数	・平成15年度末の登録店舗数は171店で、前年度とほぼ同数	p. 83
	事業系一般廃棄物減量化計画書における紙ごみの資源化量	・平成14年度の資源化量は29,854トンで、前年度（30,819トン）に比べ965トン（3.1%）減少	p. 83～ p. 84
	ミニオフィス町内会方式による紙ごみ回収量	・紙ごみ回収量は244トンで、前年度（184トン）に比べ60トン（32.6%）増加	p. 83
	秘密文書回収量及び再生品納品量	・秘密文書回収量は996トンで、前年度（964トン）に比べ32トン（3.3%）増加 ・再生品（トイレットペーパー）納品量は約61万個で、前年度（約56万個）に比べ約4.4万個（7.8%）増加	p. 84
産業廃棄物対策の推進	廃棄物の発生量及び減量化率 ［定量目標:「広島市産業廃棄物処理指導計画」に掲げる減量化率の達成	・平成10年度の産業廃棄物の発生量209.9万トン ・平成10年度の産業廃棄物の減量化率87.3% ・「広島市産業廃棄物処理指導計画」は現在のところ未策定であるため、国が平成13年度に定めた基本方針（＊）における減量化率の目標値を本市の目標値としている。（目標値:平成17年度92%、平成22年度:93%） ＊「廃棄物の減量その他その適正な処理に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的な方針」	p. 85

施　　策	数値管理指標	進　　捗　　状　　況	対照頁
環境への負荷の少ない交通体系の構築	市域内の自動車保有台数	・平成14年度末の自動車保有台数（小型二輪含む）は614,354台で、前年度末（610,179台）に比べ4,175台（0.7%）増加	p.8
	公共交通機関の利用者数	・平成14年度末の公共交通機関の１日当たりの利用者総数は約551,000人で、前年度（約573,000人）に比べ22,000人（3.8%）減少	p.7～p.8

3　潤いと安らぎのある都市環境を保全し、創造する

施　　策	数値管理指標	進　　捗　　状　　況	対照頁
都市の緑の保全と緑化の推進	市民１人当たりの公園緑地面積 ［定量目標：「広島市緑の基本計画」に掲げる目標水準（約20㎡／人・平成22年度）の達成］	・平成15年度末の都市公園の開設状況は、1,072か所、879.1ha ・市民１人当たり7.72㎡で、前年度（7.59㎡）より0.13㎡（1.7%）増加 ＊公園緑地の中心的施設の都市公園については、目標年次（平成22年）には約10㎡／人とすることを目標としている。（「広島市緑の基本計画」）	p.96
水辺空間の整備	環境に配慮した河川及び海岸の整備延長	・河川については、親水性護岸、ホタル護岸、護岸緑化など総延長約8.9㎞を整備 ・海浜については、宇品内港地区の緑地整備及び五日市地区の人工干潟整備を実施	p.97～p.98

4　地球環境の保全に積極的に貢献する

施　　策	数値管理指標	進　　捗　　状　　況	対照頁
地球温暖化の防止	部門別エネルギー消費量	・平成14年度の部門別エネルギー消費量（単位：1,000kℓ） ・産業部門　422　（20.5%） ・家庭部門　529　（25.7%） ・業務部門　441　（21.4%） ・運輸部門　666　（32.4%） 計　2,058　（100　%）	p.103
	温室効果ガスの排出量	・平成14年度の排出量は629.8万トン-CO_2で、基準年度（平成２年度）の排出量636.5万トン-CO_2に比べ6.7万トン-CO_2（1.1%）減少	p.103
	市内における新エネルギーの導入状況	（公共・産業等用太陽熱） ・平成15年度末現在のソーラーシステムの設置数は20件（前年度20件）で、主に給湯用に使用 （公共・産業等用太陽光発電） ・平成15年度末現在の10kW以上の設置数は13件（前年度12件） （天然ガスコージェネレーション） ・平成15年度末現在、101施設（うち21施設は家庭用）が設置（前年度58施設） ＊広島ガス公表数値を使用 （ごみ焼却余熱利用） ・清掃工場５施設全てでごみ焼却余熱を施設内の給湯、冷暖房等に利用。うち４施設はごみ発電を導入 （消化ガス利用） ・下水処理場１施設において消化ガス発電を導入（発電能力650kW）	p.103～p.104

5　市民・事業者・市の協働により環境の保全と創造に取り組む

施　　策	数値管理指標	進　　捗　　状　　況	対照頁
環境情報の収集と提供	広島市環境局のホームページへのアクセス件数	・市民、事業者等による「広島市環境局のホームページ」へのアクセスは54,785件で、前年度（43,033件）に比べ11,752件（27.3%）増加	p.110
環境教育・学習の推進	「環境サポーター」の登録人数 ［定量目標：50人／年（平成15年度まで）］	・平成15年度登録者数は65人 ・平成７年度から平成15年度までの総登録者数は474人目標を達成	p.113～p.115
	「出前環境講座」の開催回数及び受講者数	・開催回数は24回で、前年度（17回）に比べ７回増加 ・受講者数は2,043人で、前年度（1,369人）に比べ674人増加	p.115
市民、事業者等の自主的な活動の促進	㈶広島市ひと・まちネットワークが運営する「ひろしま情報ａ-ネット」の「環境保全」の分野に登録されている団体数	・平成15年度末現在「環境保全」の分野に登録されている団体数は34団体で、前年度末（31団体）に比べ３団体増加	p.117
	市内におけるISO14001規格の認証取得済事業所数	・平成15年度末現在の認証取得事業所数は119事業所で、前年度（90事業所）に比べ29事業所（32.2%）増加	p.117～p.118
市の率先取組の推進	広島市役所環境保全実行計画に掲げる定量目標の達成状況	・数値目標14項目のうち「水道使用量」、「石けんなど洗剤使用量」、「用紙類の使用量」、「廃棄公用車からのフロン回収率」及び「建設発生土のリサイクル率」の５項目が平成17年度の数値目標を達成	p.119